

WINDOWS HELLO FOR BUSINESS サポート

パスワードレス認証のための証明書ライフサイクル自動化

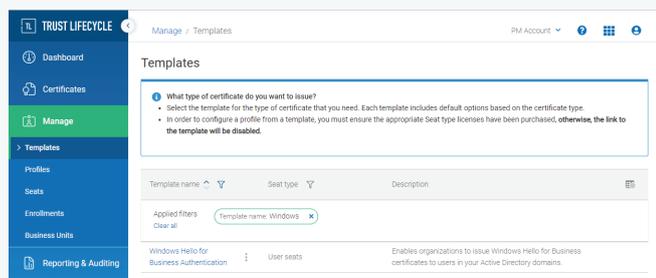
パスワードが不要?

パスワードレス認証は、ユーザーのアクセスポイントでのセキュリティを向上させ、サインイン体験を簡素化します。強力なパスワードであっても、リプレイ攻撃やフィッシング攻撃の対象となったり、サーバーの侵害により漏洩する可能性があったり、ユーザーにとって覚えにくいものであったりすることがあります。パスワードレス認証では、ユーザーはパスワードを作成したり覚えたりする必要がなくなり、より安全な方法で本人確認を行うことができますようになります。

Windows Hello for Business サポート

Windows Hello for Business (WHfB) は、マイクロソフトが提供するパスワードレス認証のソリューションで、生体認証やPINコード認証による強力な認証(多要素)をPCやモバイル端末で実現するものです。

DigiCert® Trust Lifecycle Managerは、Active Directory (AD) への認証に電子証明書を使用する Hybrid 証明書トラスト導入モデルでWHfBをサポートします。Trust Lifecycle Managerの定義済み証明書テンプレートと証明書ライフサイクルの自動化により、WHfBパスワードレス認証を組織でサポートするユーザーアクセス方法に追加する作業が簡単になります。



事前設定証明書テンプレート

DigiCert Trust Lifecycle Managerは、Windows Hello for Businessユーザー認証、ドメインコントローラ、およびMicrosoft Enrollment Agent用の事前設定証明書テンプレートにより、証明書管理を簡素化し、ヒューマンエラーを低減します。

ゼロタッチプロビジョニング

DigiCert Trust Lifecycle Managerは、ドメインコントローラやユーザーワークステーションなどのWindowsドメインに接続された端末に、必要なすべてのWHfB証明書を気づかれることなく(ゼロタッチで)提供する証明書ライフサイクルの自動化により、迅速なユーザーオンボーディングと管理オーバーヘッドの削減を促進します。

技術要件

WHfB統合ガイドは[こちらをご覧ください\(英語マニュアル\)](#)。必要なシステム/コンポーネントは以下の通りです:

- ドメイン結合したWindows Server*上のDigiCert® Auto enrollment Server
- Windows Active Directory (AD)*, Azure AD. *同じサポート対象のServer OS上で動作している必要があります。
- Windows Server 2019, 2016, 2012. Windows 10 ドメイン結合されたワークステーション
- Microsoft Active Directory Federation Services (ADFS)
- Azure AD ConnectによるIDデータの同期

Microsoft Windows Hello for Business用に事前設定された証明書テンプレートにより、証明書の管理・発行が効率化されます。